

**第10期高齢者福祉・介護保険事業計画策定及び令和7年度介護予防実態把握調査補助業務に係る公募型プロポーザル  
審査項目及び評価基準**

分類	評価項目（1）	評価項目（2）	評価基準			配点	
			A (10/10)	C (6/10)	E (0/10)		
組織 (23点)	業務経歴	同種業務実績件数	計画策定	実績件数2件以上	実績件数1件	実績なし	3点
			介護予防実態把握調査	実績件数2件以上	実績件数1件	実績なし	3点
	担当者の実績及び実施体制	業務主任担当者 (業務統括者)	計画策定に係る 同種業務の実績件数	実績件数2件以上	実績件数1件	実績なし	4点
			介護予防実態把握調査に係る 同種業務の実績件数	実績件数2件以上	実績件数1件	実績なし	3点
		業務担当者	計画策定に係る 同種業務の実績件数	実績件数2件以上	実績件数1件	実績なし	4点
			介護予防実態把握調査に係る 同種業務の実績件数	実績件数2件以上	実績件数1件	実績なし	3点
	実施体制		複数の担当者が適切に配置され、 役割分担が明確にされているか。	適切な体制が 整っている	-	担当者が少なく、業務 遂行に不安が残る	3点
分類	評価項目（1）	評価項目（2）	評価基準			配点	
基礎認識 ・ 基礎能力 (28点)	本業務の理解度	業務仕様書への理解度	業務仕様書の目的、条件、内容の理解度はあるか。			8点	
		国の方針等への理解度	昨今の介護保険制度の動向や社会保障審議会介護保険部会の議論、直近のインセンティブ交付金の評価指標等から見えてくる国の方針等の理解度はあるか。			8点	
	業務遂行能力	業務遂行能力	コミュニケーション能力及び取組に対する意欲等を備え、円滑な業務遂行が可能か。			12点	
企画提案 (44点)	提案内容	(1)現状分析及び課題整理	内容について	高齢者施策における市の現状及び課題について、市の地域性を充分に考慮し、具体的なデータに基づき分析・整理する内容となっているか。			10点
			手法について	厚生労働省老人保健健康増進等事業における介護保険事業計画に関する各種研究等、国の方針に則した手法となっているか。			8点
		(2)介護予防実態把握調査の提案	分析手法やフィードバック内容が、介護予防活動に効果的なものとなっているか。			10点	
		(3)その他（独自提案）	よりよい計画を策定する観点から、効果的な提案か。			8点	
	資料調達力	資料の正確性・見やすさ	資料等がわかりやすいか、誤字脱字がないか。			5点	
	スケジュール	計画策定及び個人結果通知表作成までの流れについて	プロセスが妥当であり、無理の無いスケジュールか。			3点	
価格 (5点)	見積価格	見積価格	内容に対して見積額が適切かどうか。 適切である場合A評価（10/10）、適切でない場合E評価（0/10）。			5点	

100点

採点については、各評価項目に対する配点に、以下の係数を乗じて算出して行う。

評価		配点に乘ずる係数
A	極めて妥当	1
B	妥当	0.8
C	普通	0.6
D	やや不十分	0.4
E	不十分	0